



南加岐阜県人会100周年記念 挨拶



創立100周年という大きな節目の時に、たまたま会長をさせていただいているということも何かのご縁だと思います。大変光栄なことであると同時に、責任の大きさを感じます。

1世紀も前に岐阜の地からはるばるこのロサンゼルスに渡り、何も無いところから生活の基盤を築いてきた先人たち。その苦労たるや、我々の想像もはるかに超えるものだったに違いありません。幾多の苦難の時代をも乗り越え、当県人会は小規模ながらも脈々と引き継がれてきました。我々は、100年の足跡に思いをはせるとともに、先輩諸氏に感謝し、その歴史を次の世代に向けてきちんと継承していかなければなりません。

また、先の東日本大震災という悲劇においても、節度をわきまえ他人を思いやる心を忘れない被災者の方々に対し、世界中から賞賛の声が寄せられました。逆境の中でも美しい心を失わない、そうした日本人の一人であることを誇りに思い、古来からの美徳を守っていきたいと考えています。

同時に、これから渡米する人たちやいつか渡米したいと思っている人たちに我々の存在や経験を伝えていくことで、その手助けや後押しができればと思います。新たな100年に向けて、当県人会が岐阜の人々とアメリカとの架け橋の役割を担っていければ幸いです。

こうしたことを含め、諸活動を通じて、関わった人がさらにハッピーになれる県人会を目指して微力を尽くしますので、今後ともご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

最後に、一連の100周年記念行事の実現に向けて1年以上も前から尽力下さった実行委員の皆さまをはじめとして、ご支援・ご協力をいただいた多くの方々に心より感謝致します。

南加岐阜県人会
会長 ハッピー水谷